

# 正誤情報

このたびは森北出版株式会社発行の書籍をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。下記の書籍につきまして誤りのある箇所がございましたので、お詫びし訂正させていただきます。

2020年6月11日 森北出版株式会社 生産マネジメント部

## タイトル

# 応用数学

## 正誤対象

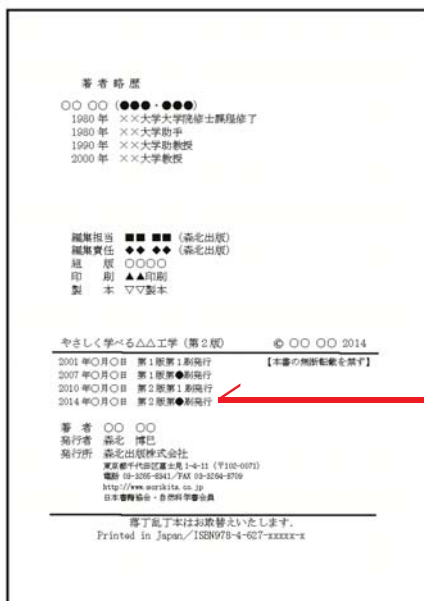
お手持ちの書籍の刷数をお調べのうえ、下の表をご覧ください。正誤表内の一番左に「対応刷数」という列がございます。該当する刷数の訂正情報をご参照下さい。

なお、刷数につきましては下記「刷数の調べ方」をご参照ください。

お持ちの本の刷数				
1	対応刷数	1	より	3 までをご参照ください
2	対応刷数	2	より	3 までをご参照ください
3	対応刷数	3	を	ご参照ください
それ以降	現在把握している訂正情報はございません			

## 刷数の調べ方

本の一番後ろのページ(広告等除く)に下図のようなページがございます。ご参照いただき、お持ちの本の刷数をお調べください。



日付の最も新しい行に記載された数字がお持ちの本の刷数となります

対応 刷数	頁	行数, 図・ 表・式番号	誤	正
1	38	問 3.10 1 行目	…半径 $R$ の円柱面 $\mathbf{r} = R\cos u\mathbf{i} + R\sin u\mathbf{j} + v\mathbf{k}$ の外向きの…	…半径 $R$ の, 高さ 1 の円柱の側面 $\mathbf{r} = R\cos u\mathbf{i} + R\sin u\mathbf{j} + v\mathbf{k}$ ( $0 \leq u \leq 2\pi, 0 \leq v \leq 1$ ) の外向きの…
1	64	図中の式	$re^{i\theta} = (r\cos\theta + isin\theta)$	$re^{i\theta} = r(\cos\theta + isin\theta)$
1	64	6 行目	$re^{i\theta_1} = re^{i\theta_2} \dots$	$r_1e^{i\theta_1} = r_2e^{i\theta_2} \dots$
1	65	9 行目	とくに, $z=1$ とすれば…	とくに, $\alpha=1$ とすれば…
2	71	右図	水平軸の表記は $x$ ではなく $u$	
1	89	3 行目	$\int_c \frac{1}{z-a} dz = \dots$	$\int_{ z-a =r} \frac{1}{z-a} dz = \dots$
1	112	3 行目	$\frac{d^{m-1}}{dx^{m-1}} \{ \dots$	$\frac{d^{m-1}}{dz^{m-1}} \{ \dots$
1	112	5 行目	$\dots = \frac{1}{(m-1)!} \lim_{z \rightarrow a} \frac{d^{m-1}}{dx^{m-1}} \{ \dots$	$\dots = \frac{1}{(m-1)!} \lim_{z \rightarrow a} \frac{d^{m-1}}{dz^{m-1}} \{ \dots$
3	140	3 行目	… $y'' + p(x)y' + q(x) = 0$ の線形独立な…	… $y'' + p(x)y' + q(x)y = 0$ の線形独立な…
3	153	問 2.7(3)	$\begin{cases} \frac{dx}{dt} = x + 2y \\ \frac{dy}{dt} = -x - y \end{cases}$	$\begin{cases} \frac{dx}{dt} = x - 2y \\ \frac{dy}{dt} = 4x - 3y \end{cases}$
1	170	上から 3 つめの グラフ		1 を削除 →
1	178	最下行	$f(t) = \mathcal{L}^{-1} \left[ \frac{1}{s^2 + 2s + 10} \right] = \dots$	$f(t) = \mathcal{L}^{-1} \left[ \frac{1}{s^2 + 2s + 10} \right] = \dots$

1	180	2行目	$\mathbf{x}''(t) + a\mathbf{x}(t) + b\mathbf{x}(t) = r(t)$	$\mathbf{x}''(t) + a\mathbf{x}'(t) + b\mathbf{x}(t) = r(t)$
1	194	下から 3行目	$\frac{\pi}{4} + \frac{2}{\pi} \left( \frac{1}{1^2} + \frac{1}{2^2} + \frac{1}{3^2} + \dots \right) = \frac{\pi}{2}$	$\frac{\pi}{4} + \frac{2}{\pi} \left( \frac{1}{1^2} + \frac{1}{3^2} + \frac{1}{5^2} + \dots \right) = \frac{\pi}{2}$
1	214	下から 4行目	…複素フーリエ級数を考え、もとの関数をフーリエ級数によって復元する。	…複素フーリエ級数を考え、与えられたデータをとる関数をフーリエ級数を用いて作る。
1	215	11行目	とおく。このとき、	とおくと、 $F_{n+N} = F_n$ が成り立つ。このとき、
1	217	最下行	■データからの関数の復元■	■与えられたデータをとる関数■
1	218	1行目	…考えることによって、もとの関数を復元することができる。	…考えることによって、与えられたデータをとる関数を作ることができる。
1	218	6行目	…、 $f(\mathbf{x})$ が周期関数であることに注意して、…	…、 $f(\mathbf{x})$ が周期関数であることと、 $F_{n+2m} = F_n$ であることに注意して、…
1	218	最下行	と定め、この関数 $\hat{f}(\mathbf{x})$ をデータから復元された関数という。	と定めると、関数 $\hat{f}(\mathbf{x})$ は $f(\mathbf{x}_k) = f_k$ を満たす。
1	219	2行目	$\hat{f}(\mathbf{x})$ を用いた関数の復元の例を示す。	削除
1	219	5行目	このデータから、復元された関数…	このデータから、関数…
1	219	9行目	$T=2$ であるから、復元された関数	$T=2$ であるから、関数
2	224	下から 2行目	$\dots + \int_S \mathbf{a}_k \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S}$	$\dots + \int_S \mathbf{a}_z \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S}$
2	225	5行目	$\dots = \int_S \mathbf{a}_x \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S}$	$\dots = \int_S \mathbf{a}_z \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S}$
2	225	8行目	$\int_S \mathbf{a}_x \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S} = \int_{S_1} \mathbf{a}_x \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S} + \int_{S_2} \mathbf{a}_x \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S} + \int_{S_3} \mathbf{a}_x \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S}$	$\int_S \mathbf{a}_z \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S} = \int_{S_1} \mathbf{a}_z \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S} + \int_{S_2} \mathbf{a}_z \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S} + \int_{S_3} \mathbf{a}_z \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S}$
2	225	11行目	$\int_{S_1} \mathbf{a}_k \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S} = \iint_D \mathbf{a}_x(x, y, g(x, y)) \mathbf{k} \cdot \dots$	$\int_{S_1} \mathbf{a}_z \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S} = \iint_D \mathbf{a}_z(x, y, g(x, y)) \mathbf{k} \cdot \dots$

2	225	12 行目	$= \iint_D a_x(x, y, g(x, y)) dx dy$	$= \iint_D a_z(x, y, g(x, y)) dx dy$
2	225	13 行目	$\int_{S_1} a_k \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S} = \iint_D a_x(x, y, f(x, y)) \mathbf{k} \cdots$	$\int_{S_2} a_k \mathbf{k} \cdot d\mathbf{S} = \iint_D a_z(x, y, f(x, y)) \mathbf{k} \cdots$
2	225	14 行目	$= -\iint_D a_x(x, y, f(x, y)) dx dy$	$= -\iint_D a_z(x, y, f(x, y)) dx dy$
3	253	1.4 2 行目	$\cdots = -\frac{1}{2} \int_{-\pi}^{\pi} \{ \cos(n+m)x + \cos(n-m)x \} dx = 0$	$\cdots = \frac{1}{2} \int_{-\pi}^{\pi} \{ \cos(n+m)x + \cos(n-m)x \} dx = 0$
1	254	第 5 章 練習問題 2 1. (1)	$\sum_{\substack{n=-\infty \\ n \neq 0}}^{\infty} \cdots$	$\frac{\pi^2}{3} + \sum_{\substack{n=-\infty \\ n \neq 0}}^{\infty} \cdots$
1	254	第 5 章 練習問題 2 1. (2)	$\cdots \sum_{\substack{n=-\infty \\ n \neq 0}}^{\infty} \cdots$	$\cdots \sum_{n=-\infty}^{\infty} \cdots$